



片づけを考える

○モノの役目の考え方

10月になりました。街はハロウィーン色に染まり、二十四節気は寒露から早くも霜降に移り行きます。いかがお過ごしですか。

うっすらと年末の大掃除の文字が見え始めますが、今回は贈りモノの果たす役目を考えてみたいと思います。

一般的には、モノは道具としての役目を持っています。

それは、人間の手の延長上にあって、人間の力の及ばない部分を担っているという考え方ですが、もう一つ、モノは相手への思いを運ぶという役目も持っているのです。

先日、お父様を亡くされた生徒さんが「父の服を母と整理しましたら、私がお父さんに送ったプレゼントの数々は箱に入ったままきれいにしまっていて。お父さんたら…着てくれればよかったのに…と思いました」と話してくれました。



実は私にも同じ経験があります。

私の祖母が逝き、少し経ってから祖母のたんすを整理した時、母からのプレゼントがそのまま箱ごと取ってありました。母の日の贈り物にはお店でつけてくれたカーネーションの造花まで大事に箱に入っていて（笑）。

生徒さんのお父様も私の祖母も、気に入らなかったのではなく、もったいなくて使わなかったのでしょう。

送った側は、着てくれればいいのに、と思いますが、お父様も祖母も、プレゼントが送られてきたことで充分幸せを感じてくれたのだと思います。だから、嬉しくて汚したくなかったのでは？

モノにはこの様に、存在で人を喜ばせる役目もあるのです。

持ち主を失ったモノは整理しなければなりません、新品の状態では処分するのは、切ない気がしますね。

ですが、このモノたちは、手元に送られた時に役目を果たしてくれたことを知れば、思いも楽になります。

モノを処分しなければならない時、モノの役目について、使う（この場合は着る）だけでなく違う方向からも考えられる様になると、手放し時や手放し方に迷いが出ません。

最初は戸惑うかも知れませんが、少しずつでも、こういう風に新しい考え方ができると片づけは進んでいきます。

考えの切り口を増やして行きましょうね。 I'm sure you will.

※後日談ですが、生徒さんのお父さんの服は、叔父様（お父様の弟さん）の元に行き、私の祖母の服は、今、母が着ています。長年眠っていた服も思わぬ第二のお役目が始まり、張り切っていることでしょう。



朱夏らいつ

森 由香（もり ゆか）

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルームスタイリスト(1級)



出張セミナーのご案内

- 一般向け 「ポイントを知って始める基本の整理収納」
「シニア世代の家の片づけ方」
「捨てられない人の整理術」
- PTA 研修 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」
- 企業研修 「5Sから考える職場の整理収納」他

整理収納全般のテーマでお受けします。
内容、ご予算等お気軽にご相談ください。

○資格取得講座＜整理収納アドバイザー2級認定講座＞
ご希望日をお知らせください



モノを減らすお手伝いをします

ご自宅やご実家のモノが多くて、片づけが始まらない方にモノを減らすことをメインにした片づけのお手伝いをします。

ぜひ、モノの手放し方のコツをつかんでください。簡単な収納アドバイスも致します。（セミナー受講生徒さん、紹介の方、誕生日、母の日、父の日ギフトに使われる方、料金割引サービス致します）

※（例）通常コース 3時間 9,600円～ お急ぎコース 3時間 15,000円～
ご相談に応じます。詳細はお問い合わせください

〈朱夏らいつ〉

中国の五行説では、青い春（青春）の次に来る季節は朱い夏（朱夏）です【朱夏らいつ】のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

発行日：2021年10月1日（金）No.44

編集&発行：朱夏らいつ 森 由香

HP : <https://shuka-life.com>

E-mail : info@shuka-life.com

2020年9月よりHPとE-mailのアドレスが変わりました



2021年10月発行 第44号



朱夏（しゅか）通信（44）

季刊 朱夏らいつ

生徒さんのちょっといい話

ここではセミナーでの生徒さんからのお話を紹介しています。

〈志木市 Sさん 60代女性〉

「きちんと仕舞えているならいいと思っていたモノも見直すことで、処分ができて、モノが減ってきました。収納ケースがひとつ空になりましたので、これも処分しようと思います。」

〈春日部市 Oさん 50代女性〉

「家を片づけ始めようと思います。何から手をつけたらいいのかわかりませんが、整理を理解できたので効率よく片づけが進みそうな気がします。」

「まず、整理から」の片づけが始まったお二人に拍手です！



ズボラさんでもできる！
はじめての断捨離

本の紹介

捨てられない人に、とにかく「でも」「だから」など言っていないで、この本の通りに捨てなさい。と書かれた本です。大きな写真とイラストで見やすいので、「はじめて」さんには実行しやすい指南書です。



宝島社 定価：693円(税込)

ブログでも本の紹介をしています。
朱夏と LIFEのお片づけ日記→<https://ameblo.jp/shukalife/>

講座のご案内

○資格認定講座

〈整理収納アドバイザー2級認定講座〉

(会場開催) 春日部市民文化会館会議室 9:30~16:30

(オンライン) ZOOM講座(夜間2日間×3時間) 19:00~21:00

※毎月開催しています。最新の日程はHPでお知らせしています。

○定期講座

〈ポイントを学んで楽々お片づけ〉

毎月第2木曜日 10:30~12:00 コープカルチャー富士見

〈捨てるセンスを身につけよう〜〉

毎月第1水曜日 10:00~11:30 コープカルチャー春日部

○蓮田市学びま専科〈令和の片づけ入門〉 11/24

○春日部市生涯学習遊学〈時代に合わせた片づけ方〉 12/5

○冬の短期講座〈残すモノ・捨てるモノ〉

11/22 コープカルチャー越谷

11/25 コープカルチャー春日部

12/9 コープカルチャー富士見

詳細は朱夏らしいのHPをご覧ください



朱夏と日和

～ひとりごと片づけ日記～



通と言える程の知識があるわけではないけれども、コーヒーをドリップして飲むのが好き。ドリッパーにゆっくりお湯を注ぎ、コーヒーの香りを楽しみながら淹れている。

時間のある時はそれもあり、なのだけれども、淹れている間はキッチンを離れられないのが、ちょっとな…と考え出したら、コーヒーメーカーが欲しくなった。早速、調べてみると、各メーカーの商品、それぞれに魅力があって、決まらない…

迷っているうちに、時間ばかり経ってしまい、「やっぱり要らないかな、そうだ、いい機会だから、今回はドリップ用のケトルを買うことにして自分で淹れればいいのかも！」と思うようになってきた。

でも、モノがひとつ増えるなら、ケトルよりやっぱりコーヒーメーカーが欲しい～。なので、手入れの簡単さを最優先に再検討。結果、まあ何となく、オーソドックスなコーヒーメーカーになった。

20年ぶりに使うコーヒーメーカー。操作は昔と変わらない。ポコポコとお湯の沸く音も同じ。毎朝、コーヒーがポットに落ちていく様子をじっと見ながら楽しんでいる。

ありゃ！？ その時間が惜しくてコーヒーメーカーを買ったのではなかった？ そうなのだけど…。新しく手に入れたモノが期待通りだった喜びも重なっているから、しばらくはじっと見ていたいのも仕方あるまい…とかなんとか…ぐだぐだ言い訳… ふ～む…。

さて、今までの器具はどうするかな。コーヒーの香り&味を満喫しながら、ゆっくり考えよ～っと。先延ばしクセ…(^_ _)v

整理収納 Q & A

- ・Q ストレス解消のためにモノを買う癖がついてしまっているのでもやめたいと思っています。ですが、買い物をやめてしまうと何でストレスを発散したらいいのか、考えてしまいます。
- ・A 買い物でストレスを解消するのは、悪いことではありませんが家の中に要らないモノが増えてしまうことに問題があります。これが後々、モノが片づかないストレスに変わってしまいます。同じお金を使うなら、自分自身に使うといいかなと思います。お出かけする、身体をリラックスさせることをする、美味しいものを楽しむ、など、形に残らなく、ストレスを減らせることに使うといいと思いますよ。いかがでしょうか。

収納のコツ

収納はモノを上手く収めることだけを考えるのではなく、取り出しやすさや仕舞いやすさなどの工夫も必要です。



棚板の位置を変えて
引き出しやすく戻しやすく

ボックスに収納ケースを入れて使う場合など、棚板の幅とボックスの高さがぴったりだと見た目はきれいですが、取り出しにくさがあります。この様な場合は、引き出すケースと棚板の間に手が入る位の余裕があると扱いやすいです。

また、ケースを並べて置く時にも、角度をつけるなどすると取り出しやすく、ケースを引き出す動作もいりません。

突っ張り棒を使える場所ならば、棒の取り付ける位置を前と後ろで高さを変えるとボックスが斜めになり出し入れが簡単になります。



ワンアクションで出し入れがスムーズ

グッズの紹介 (収納のコツ 写真下)

ブリッジシェルフ・ブリッジバスケット



棚板(シェルフ)の端、バスケット(カゴ)の取っ手の部分が突っ張り棒にかけられる形状になっているので、突っ張り棒とセットで使う場合も安定感があります。

セリア 110円(税込み)

「デッドスペース」ってどういうこと？

デッドスペースとは、有効に活用することができない空間や場所のことです。

片づけに関しては、本来、モノを収納するための空間を活かしていないスペースを指します。

活かせない原因は、奥行きが深く手が届かない、前にモノがあることなどで出し入れに手間がかかることなどが挙げられます。その原因により、モノが全く収納されなかったり、あるいは、使わないモノが溜まっていたりします。

奥行きに合わせたケースなどを使って引き出すこと、前にモノを置かない、置く場合は移動しやすくしておくなどの工夫ができると空間が無駄になりません。

